京都橘大学研究ユニット「海外と日本文化」

公開シンポジウム

変わりゆく伝統
海を越える文化

2024年3月20日（水・祝）

13時30分～16時30分

［定員］55名・申込順（QRコードから）

参加費 無料

パネリスト

于修忠氏
（東華菜館店長）
**「伝統たる所以とは？
～京都における
伝統中華料理を切り口に～」**

オースティン・モーア氏
（文化庁研究官、滋賀県・日野まちなみ保全会事務局長）
**「在住外国人が見る
日本の伝統文化存続の危機」**

サスキア・トーレン博士
（文化学園大学大学院助教、NHKワールドリポーター）
**「外国人着物研究家が見た
ファッションとしての着物；
伝統民族衣装のイメージからの打破へ」**

特別ゲスト

マリアさん
（沖縄料理「美ら島物語」オーナー、
島唄歌手・三線奏者）
＊演奏はありません

講演の後、会場の皆さんも交えて
パネルディスカッションを行います。
奮ってご参加ください。

本イベントへの
申込みはこちら

プレシンポジウム上映会 10:00-12:00 **無料**

プッチーニに挑む
～岡村喬生のオペラ人生～

名作オペラ「蝶々夫人」における
日本誤認を正すべく闘った
国際的オペラ歌手の
ドキュメンタリー映画

会場 キャンパスプラザ京都
JR京都駅北側出口から
西へ徒歩3分
二階第一会議室

主催 京都橘大学研究ユニット「海外と日本文化」
鈴木あるの・佐野仁美・平賀緑

問合せ suzuki-ar@tachibana-u.ac.jp（鈴木あるの）